第20回帯広かしわライオンズクラブ会長杯サッカーフェスティバル

開 催 要 項

- 1 日 時 2022年9月18日(日)
- 2 場 所 十勝川河川敷サッカー場
- 3 主 催 十勝少年サッカー連盟・帯広かしわライオンズクラブ
- 4 共 催 一般社団法人十勝地区サッカー協会
- 5 主 管 十勝少年サッカー連盟
- 6 協 賛 株式会社 大阪フォトサービス
- 7 参 加 資 格 ①(公財)日本サッカー協会4種、日本スポーツ少年団、十勝少年サッカー連盟に
本年度加盟、登録されたチームおよび選手とする(複数チームの参加を認める)。
②十勝管内の小学3年生・2年生・1年生で構成されたチームであること。
③事務局の認めたチームおよび選手とする。
④スポーツ傷害保険に加入していること。
※団員の兄弟姉妹や友達などサッカーに興味のある未登録の子どもをチームに
加えて参加することを認める。
その際も、必ずスポーツ障害保険には加入すること。
- 8 競 技 規 則 本年度(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則に準じる。
ただし、以下を適用しない。
①第2ペナルティマークは設置しない。(ファイブファウルはカウントしない)
②タイムアウトは適用しない。
- 9 競 技 方 法 ①1チーム5人のフットサルとする。
②U-9・U-8・U-7のカテゴリー別リーグ戦とする。(4チーム1ブロック程度)
③勝ち点(勝ち3、分け1、負け0)、得失点差、総得点、当該チームの戦績、
抽選の順で順位を決定する。
④U-9,U-8試合時間 8分-0分-8分・U-7試合時間 6分-0分-6分とする。
⑤交代は交代ゾーンからの自由な交代とする。
⑥試合球は4号(公認球)とする。
⑦スパイクシューズは、危険を避けるために取替えポイントでないものとする。
すねあてを着用すること。
⑧参加選手は一試合毎前後半のいずれかに必ず出場しなければならない。
※競技方法は参加チーム数により変更あり。
⑨全カテゴリー合計で最大64チームまでとする(先着順)。
ただし、カテゴリーのチーム数によっては組合せブロックの関係で、受付数を
調整する場合あり。
- 10 参 加 料 1チーム2,000円。1チーム増すごとに1,000円を追加し下記の通り振り込むこと。
※カテゴリーを問わず基本2,000円、追加1,000円。
(U8:2チーム、U9:1チームの場合は2,000円+1,000円+1,000円=4,000円)
大会参加料等振込口座
銀行名: ゆうちょ銀行
口座番号: 02730-8-39544 (郵便振替口座)
口座名: 十勝少年サッカー連盟
(振込用紙に必ず大会名、チーム名と参加カテゴリー及びその数を記載すること)
- 11 申 し 込 み 所定の参加料を当連盟口座に申し込み期限までに振込みの上、所定のファイルを

パソコンのEメールに添付し、下記アドレスに送付すること。

送付先 **std.21u@gmail.com** **【内山富博】**

申込み、振込み期限 **2022年9月2日(金)**

※期限のすぎたもの、上記以外のファイルでの申し込みは一切受け付けない。

※振込みの確認がとれないチームは参加を取り消す。

- 12 問 合 せ 内山富博（十勝少年サッカー連盟 事務局長） 携帯 080-5582-1998
- 13 審 判 運 営 公認審判員帯同制とし、各チーム1人ずつ出し合い、割り当てどおりに運営する。
※審判服以外での審判運営は認めない。
- 14 表 彰 U-9・U-8・U-7の各ブロック1位全員にメダルを授与する。
表彰は順位が確定次第その都度行う。
本部からの放送でチームは集まり、表彰後は速やかに解散すること。
- 15 組み合わせ 大会事務局で厳正に抽選し、後日電子メールで送付する。
- 16 開 閉 会 式 開会式・閉会式ともに行わない。
- 17 そ の 他 ① ユニフォームは、原則として揃いのものを用意すること。
※揃わない場合、相手チームと同色の場合はビブスを着用すること。
ジャージの上着は認めない。
- ② 大会実施会場において、地震、大雨、火災、台風等の災害発生時には、
大会運営本部の役員の指示に従うほか、事前に各チームにおいて、避難経路
や避難場所の確認を行っておくこと。
- 18 感 染 対 策 **【新型コロナウイルス感染症対策について】**
- ① **新型コロナウイルスに係る北海道サッカー協会のガイドラインのほか、
現行の感染対策を十分理解の上、参加すること。**
※特に低学年のカテゴリはここ数年は外の大会がなかったので、
事前にチーム内でしっかりと共有をしておくこと。
- ② **本大会は大会期間を通じて「感染対策担当者」を設置する。選手・チーム役員
・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、
感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。**
また、試合前に各チームの感染対策担当者とミーティングを実施する。
- ③ **大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェック
リストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で
関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上対処する。**
- ④ **本大会は大会期間を通じて新型コロナウイルス感染症対策として、以下の対応
をとるものとする。**
- (1) **本大会実施にあたり、最新版（公財）北海道サッカー協会発出「新型
コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を遵守し、参加選手および
関係者はチェックリストによる確認を行う。**
- (2) **各チームは感染対策担当者を1名を配置し、健康チェックシートの提出を
はじめ感染対策に関わる全般の対応にあたる。**
- (3) **2週間前からの検温記録を記載した健康チェックシートは選手、指導者、
審判員全員が自チームの試合開始20分前までに本部へ提出すること。**
- (4) **健康チェックシートは確認後に返却するためその後はチーム保管とする。**
- (5) **試合観戦は可とするがピッチサイドでの観戦は当該チームの関係者に限る。
観戦時にはお互いの距離を保ち、会話は控えること。
また、応援は拍手のみとし、声を出しての応援は禁止とする。
※感染拡大の状況によっては無観客とする場合がある。**

- (6) プレー、アップ以外では原則としてマスク着用。
 - (7) 都度アルコール消毒を行うこと。検温要請への協力もすること。
 - (8) 会場内では昼食を含めた食事は一切できないので注意すること。
 - (9) 会場へは試合開始の1時間前から入場とし、試合後(表彰後)は速やかに解散すること。
 - (10) 新型コロナウイルス感染症の拡大による制限などにより、試合の中止、日程延期などの場合がある。
- ⑤ 大会の最中、大会終了後に大会に参加した選手の体調不良、もしくは新型コロナウイルスへの感染が確認された場合は、速やかに本部または事務局まで報告すること。